

第12回 東中学校区:在宅医療カフェ(意見交換会)のまとめ 参加者24人(地域住民8人・医療福祉行政関係者16人)

1G		2G		3G	4G
目標	適切な医療を受ける為に	10年先20年先この地域で安心して暮らす為に		地域の誰もが(老若男女)集える為に	その人の生活スタイルに合った薬剤管理ができる為に
（タ 方 法 ト ル）	相談所の設置	【地域として】	【個人として】	声を掛ける	情報共有(自分の事・生活スタイルを知ってもらう)
	地域との繋がり	お店で集う	地域活動	お互いを知る	周知(専門機関が出来る事)
	セルフケア(健康を保つ)	地域づくり	ボランティア活動	みんなが楽しめる	専門職の介入(Drに情報提供)
	かかりつけを持つ	医療機関の充実	健康づくり	気楽な場	かかりつけ薬局を持つ(訪問指導)
	医療機関の適正配置	公共交通機関の充実	近所の交流	情報発信	セルフメディケーション(早い段階から)
	専門的なサービスを受ける				
ス ロ ー	「かかりつけ」をもちましょう！	健康で地域活動に参加しよう！！		みんな仲良く「郷里っこ」広場	気軽に相談できる「かかりつけ薬局」をもとう
全 体 を ま と め る と	対策	内容			
	地域との繋がり(場(地域づくり))	お店で集う・お互いを知り、みんなが楽しめる・地域交流・気楽に集える場・近所の交流・健康管理・声掛け・健康づくり			
	かかりつけ(医・歯科・薬剤師)を	生活圏域(歩いていける)医療機関の充実・公共機関の充実・かかりつけ薬局から薬をもらう・訪問してもらえ・自分の事(家族の事)や生活スタイルなどを知ってもらう・医療機関の適正配置・医療機関の充実			
	専門職の介入(相談所の設置)	医療にかかる前にセルフメディケーション・保険薬局で薬の事や形状などの相談・健康に関する専門職の介入・病気の事や疑問点を相談できる・Drに繋いでもらえる(医療連携)			
	情報発信	専門職が地域でできる事を住民に知ってもらう・どんな地域活動(ボランティアなど)があるかを知ってもらう			

～あとがき～

先日は大変お忙しい中、在宅医療カフェにご参加頂きましてありがとうございます。「10年、20年先も、住み慣れた地域で自分らしく最期まで安心して暮らしたい！」を目的とし、それを可能にするためにテーマ(目標)を決めて、自分や地域でできる事を話合っていました。薬剤師さんから「残薬問題」についての話題提供から、適切な医療を受ける為には、自分の事を知ってもらい、身近に相談できる「かかりつけ」をもつことの大切さを感じて頂きました。また、地域の繋がりを強化し、見守り支え合いながら、健康で過ごすことの大切さも感じて頂いたのではないのでしょうか。公共交通機関や医療機関の適正配置など、インフラ整備も大事ですが、参加頂いた方々が気持ちの上でも何か実行に移す「きっかけ」になれば幸いです。最後になりましたが、短時間ではありましたが地域の皆様方と有意義な時間が持てました事、大変うれしく感じました。

今後とも宜しくお願いします。

長浜米原地域医療支援センター 今井・池野